



# 郡上長良川ロータリークラブ

ホルガー・クナーCR1会長

クラブテーマ **結** (ゆい)

会長：畑中知昭 副会長：山下 誠 幹事：松森正和

第2007回 令和2年9月30日(水)

## 本日の行事 活動計画について (青少年委員会)

2020-21年度  
幹事報告

- \* ガバナー事務所より
- ・ G T M補助金について
- ・ 福岡豪雨災害義援金ご協力のお礼と報告

畑中知昭会長  
松森正和幹事

- \* 長良川環境レンジャー協会より 巡回活動  
修了式の案内 10月18日 長良川上流右岸
- \* 米山梅吉記念館より 会報と賛助会入会の  
お願い

\*\*\*\*\*

### 第2006回例会

#### 会長挨拶

2020-21年度 畑中知昭会長

皆さん今晚は。先般6月の話ですが、ユニクロの柳井社長が、10年間にわたり100億円を会社のお金ではなく自分のお金で寄付をすると決定をされました。寄付の相手は京都大学のノーベル賞受賞された本条教授に5億円を10年間、山中教授にIPSに関することに45億円、コロナに関することに5億円で50億円、両方合わせて100億円の寄付をされることになりました。これは普通の大学のお金というのは、今は大学も法人になっていて、国からのお金の予算に左右されるため、非常に不安定だという事です。その不安定さをなくす為で、本人が言われるには持続可能な事を構築するという事で、10年間に亘って寄付をされることにされたそうです。また会社についても今までは売上重視だったのを、同じように持続可能性なことに追及されることに決定をされたそうです。私たちのクラブにおいても、たびたび寄付金というものがありますし、財団活動も単体のクラブでもありますが、寄付金についても、またこれを柳井社長の事を参考にしつつ、またどういった寄付が出来るかを、遠くを見つめながら決定していくことは大事だなという事で、一つの考えだと思って感じ入りました。

#### 会員卓話 会員増強について

会員増強委員長 山下誠君

めったにない機会ですので、今日は会長の時に当時ガバナーだった劔田さんからいただいたネクタイを締めてきました。

会員増強というのはクラブの要だと思います。事前勉強として、会員増強研修セミナーのDVDをいただいていたので勉強してきました。劔田ガバナー始め、会員増強委員長の中村さんの話を何回も見てきました。また名古屋の鷺見さんの話などが話されることは確かに頷ける部分はありますが、何回も聴いていると自分の感覚がずれてきて、違うのではないかという感覚になります。

地区増強委員長の中村さんが言うておられましたが、「とにかく女性会員を、そして30代の若い会員まで伸ばして、会員を増やしてほしい。」と言われました。名古屋の方が言うておられましたが、世界をみればロータリアンは減ってきています。確かにロータリークラブの先進地は減ってきていますが、途上国は増えてきているといえます。これは当然です。日本もそういう歴史をたどってきています。戦後復興の中で、もっと前からですが日本もそうでした。高度成長の時代の昭和30年頃、進む時代にロータリアンは増えたんですが、今でも同じ事を続けていていいのか、僕はそう思いません。

以前に他クラブの若い会員が辞められていきました。引き留められたとは思いますが、自分たちのいう事を聞いてくれないからと辞められました。他のクラブへ移籍しようと誘っても、一

度嫌なことがあれば戻りません。当クラブでもありました。2, 3人が一度に辞めました。中には仲の良い会員もいたので、面白可笑しくやろうよと言いましたが、戻らない、と言われました。一度傷つくと戻りません。という事は、我々ロータリアンは真剣に付き合う。昔はああだった、こうだったではありません。立ち位置でしっかりとお互いを理解しあって、付き合いしていかなければいけません。片岡さんがGTMでこの会場へ来ていただいた時に、彼とは仕事で付き合いがありますが、後姿を見た時に大変つらかったです。東海北陸道グループを見ると、そういう状況がひしひしと来るのがわかります。

劔田ガバナーも1増0減と言って見えます。一人増やして減らさない。口酸っぱくいっても減るときは減ります。何故か！面白くないからです。面白くない会に何故お金を払わなければいけないのか。僕は入会して5年くらいはほとんど会に参加していませんでした。しかし、こうして皆さんと付き合い、女性会員も増え、若い会員も増えてきました。今日は洋介君が来てくれています。我々は若い会員の意見を聞かなくてははいけません。彼は今、鮎せんべいを作っています。一生懸命作っている彼の努力を感じていますか？若い人の努力、挑戦している姿を、我々はRIが求めているところを作ってはいますが、結局田舎のロータリーなんです。田舎という事は田舎の地域を活性化するには、政治も難しい状況ですから、ロータリークラブは地域の大きい要だと思えます。先日、洋介君と旗君と話をしましたが、いまコロナの影響でボロボロなんです。しかし彼らは一生懸命頑張ると言っています。劔田さんも言っています。「コロナだから、ロータリーが発展するチャンスだ」と言っています。行事も改革をもって進めようではないか！一生懸命語っておられます。しかし結局単位クラブが考えなくては誰も考えてくれません。郡上長良川ロータリークラブを発展させるには、我々が発展させるしかないです。そういう事の中では、クラブの本質を見極めて楽しいクラブなんだと追う事を結束させなくてははいけません。いま出席率がずっと80%超えています。8割なんてすごいことです。現実に今手にしたんです。

こんな状況の中、会員が増やせるか分かりませんが、減らさないようにすることが必要だと思えます。以前に、僕が勧誘しようと思っていた人がいましたが、当時の担当委員が3名ほどいかれて後で問題があつていけないと事細かく説明されました。結局とても面倒くさい所は嫌だと言って断られました。いま誘っても一度断られたところは無理です。テクニックが大事だと思えます。3人が推薦して、責任者が責任を持って行ってもダメです。これから若い人を入れるには大変です。

我々はどうやって地域に活力を与えよう、郡上長良川ロータリークラブは何をしよう、という事になると、2630地区、東海北陸道グループ、僕はこのグループに危機感を覚えます。劔田ガバナーが言う改革なんです、今。覚悟を捨てなさい、本当に地域のためになるクラブ作りをして下さい。僕が会長の時にガバナーをされていましたが、しつこく言われていました。改革をしようよと。しっかり言われていました。補助金もいただきましたので、先週も悩みながら委員長も大変だと思えますが、皆で力を合わせてやっていかななくてはいけない。会員を増やすというのはこれだけ色々考えなくてはいけないんです。それがクラブの人を増やすことの基になるなら考えます。

そんなことで5年間出てこなかった男がこれだけしゃべれるようになるんです。中々例会に出席できない若い会員に色々話をしていますが、クラブの会員増強はクラブの事業継承なんだ、会社の自事業継承と同じです。事業承継が出来ない会社はなくなります。ロータリークラブで学ぼうではありませんか。ここで失敗しても何してもいいのですから。ロータリークラブを救世することは事業承継に繋げていく事、各社も繋がる、という事で、勉強していただく会をみんなで磨き上げながら、会員増強を今年は皆様の力を借りながらポチポチしていこうと思えます。ただコロナ過を利用せよ、チャンスだ！と言われても、ちょっとわかりません。これで終わります。ありがとうございました。

## ニコBOX

ニコBOX委員会 羽土洋司君

畑中君 急に日が短くなりました。季節は早く過ぎていきます。

寺田澄男君 孫娘が実家から帰ってきました。にぎやかになりそうです。

藤代君 本日は山下君の増強についての話です。早いうちに新会員を募集して入会してもらいましょう。

松森君 連休中に義母らを連れて荘川へソバを食べに行きました。1時間半待ちでしたが、久しぶりの観光でした。

山口君 会員増強、卓話楽しみにしております。

羽土君 一気に秋めいてきました。収穫の秋、食欲の秋、読書の秋、皆さんはどんな秋でしょう。

麦島君 連休、皆様いかがお過ごしでしたか。Go to トラベルの効果なのか、大変な賑わいでした。昨日のNHK御覧いただきましたか？数秒出演しました。

井俣君 21日祝日にビーナスラインにドライブに行ってきました。天気も良くて気持ちよかったです。車もバイクも多かったです。

和田良一君 大中石油さんに大変良い白菜の苗を分けていただき、今朝植えてきました。美味しい漬物が出来たら一度持ってきます。

三島一貴君 本日、テイクアウト弁当、ご利用ありがとうございます。

美谷添里恵子君 暑さ寒さも彼岸まで！9月22日はお中日でした。過ごしやすい気候になりました。

川島君 急に涼しくなってきました。夏はもう終わり。

野島君 台風12号も関東方面へ。お天気も良く、秋の収穫も進んでいます。大変ありがたいです。

同文 尾村君、三島勲君、美谷添生君、小島君、山下君、石徹白君、寺田正実君、原君、旭君、宮川君

#### 次回例会予定

10月 7日 外来卓話（講師：池田喜八郎様） 10月21日 高鷲例会（あゆパーク）  
10月14日 クラブフォーラム 10月28日 会員卓話

#### 出席報告

出席委員会 美谷添生君

	会員数	出席者数	欠席者数	補正者数	出席率	出席免除
第2005回	32名	27名	5名		84.38%	1名
第2006回	32名	27名	4名		87%	1名

例会日：毎週水曜日 午後6時30分（6～9月 午後7時～）

例会場及び事務所：白鳥町農業指導研修センター 岐阜県郡上市白鳥町白鳥47番地12

TEL. 0575-82-3822 FAX. 0575-82-5191 E-mail gsrc@abelia.ocn.ne.jp

URL <http://www.gujonagaragawa-rc.com/> 発行 クラブ会報委員会